

AKAMATSU 赤松公民館だより

●ふれあう心 広がる笑顔●

2025 (令和7年)

4月号

赤松校区のいま(1月末現在)

人 □ 8,090 人
男 3,821 人
女 4,269 人
世帯数 3,879 世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX (23) 6002
E-mail : kakamatsu@city.saga.lg.jp
「佐賀駅/バスセンター」3番のりば
佐賀市営バス 広江・和崎線「中の館」
下車 徒歩2分

新年度のご挨拶



佐賀市立赤松公民館
館長 粟屋 茂

赤松公民館は、4月から新しい職員を迎え新たな年度のスタートを迎えることになりました。

昨年度を振り返りますと、赤松文化祭の開催や公民館主催講座など多くの皆さまと一緒に、地域のコミュニティの拠点としての活動を進めて参りました。改めまして皆さまのご協力とご支援に感謝申し上げます。

本年度は、運営方針に掲げましたように、地域の皆さまや将来を担う子ども達との「つながり」を基本的な業務として運営して参ります。特に、地域の多様なニーズに応えるために、公民館利活用の幅を広げる活動に取り組んでいきたいと思っています。「地域」「仲間」「文化」をつなげて、赤松まちづくり協議会や地域団体の皆さまと共に、活力あふれる地域づくりに取り組みたいと思います。

今後とも、皆さまのご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

令和7年度 赤松公民館運営方針

「地域」・「仲間」・「文化」をつなぐ

- (1) 「地域」をつなぐ・・・地域コミュニティを維持し、持続的に発展させるため、公民館を通じて、子どもから高齢者まで、いつまでも暮らしたい地域の実現を図ります。
- (2) 「仲間」をつなぐ・・・地域の多様なニーズに応えるために、公民館利活用の幅を広げる検討をするなど、新たな利用者や参加者の掘り起こしを図ります。そのためにも、地域の事業者や団体等との連携を模索しながら、仲間をつなぎ新たな事業の創出を図ります。
- (3) 「文化」をつなぐ・・・これまで大切にしてきた地域に伝わる文化・歴史などを伝承する活動に向け、住民が主体的に取り組める学習機会を提供します。また、まちづくり協議会や地域団体、大学、NPO等との連携を深め、新たなまちづくりの推進に努めます。

新刊図書の紹介

4月より貸出可能な新刊です。
どうぞご利用ください。



あなたが誰かを殺した	東野 圭吾
赤と青のガウン	彬子女王
犬が伝えたかったこと	三浦 健太
海を破る者	今村 翔吾
お金のキホン	杉山 敏啓
クスノキの女神	東野 圭吾
地面師たち	新庄 耕
知れば知るほどおもしろい 平安ミステリー	市橋 章男
新・佐賀漫遊記	久住 昌之
透明な螺旋	東野 圭吾
和田式 老けないテレビの見方、 ボケない新聞の読み方	和田 秀樹
マンガ防災図鑑	草野 こる

主催講座のお知らせ

申込 赤松公民館(23-6002)
※平日8:30~17:15

公民館へ事前にお申し込みをお願いします

春のみどりを楽しむ教室

～春から夏を彩る草花の 花壇・寄せ植え教室～

- 日時** 5月30日(金) 10:00~12:00
場所 赤松公民館 フリースペース
講師 田中 雄一郎さん(みどりのカウンセラー)
参加費 1,000円
(寄せ植えのプランターはお持ち帰りできます。)
定員 15名(先着順)
持ち物 軍手、移植ごて、汚れてもいい服装、帽子、筆記用具

おとこの居場所の会

団塊世代の男性の皆さん、公民館でつどい・まなび・語り合いましょう！

- 日時** 偶数月第3水曜日 13:30~15:00
※6月のみ20日(金)
場所 赤松公民館 集会室
参加費 無料
対象 60歳以上の男性



※原則、会員制ですが、途中参加もできます！
詳細は5月号でお知らせします

第1回「赤松大人塾～まなびのひろば」

周囲を幸せにし、 自分も幸せになる「傾聴」

家庭や社会の中で、ストレス抱えやすい現代。
「傾聴」を実践することで、心が豊かになるお話です。

- 日時** 6月9日(月) 10:00~11:30
場所 赤松公民館 集会室
講師 福光 弘高さん(産業カウンセラー)
参加費 無料

赤松子育てサロン

子育て支援センターゆめぼけっと・本庄こども園の先生やサロンボランティアスタッフさんと、季節の行事や親子遊びを楽しみましょう。

- 日時** 毎月第2水曜日
10:00~11:00
(4月、8月はお休み)
場所 赤松公民館 フリースペース
対象 1歳以上の未就園児
定員 15組程度



お電話、もしくは窓口で、お申し込みください。年度途中での申し込みもできますが、定員に達した場合はお断りすることがありますのでご了承ください。

スマホお悩み・お困りごと相談会 (予約制)

スマホを使っていて、使い方がわからない、こんなときはどうすれば良いの？などのお悩みやお困りごとはありませんか？

さがデジタルサポーター(佐賀県認定)がマンツーマンで指導します。お悩みをスッキリ解決しましょう！

- 日時** 6月4日(水)
① 13:30~13:50
② 14:00~14:20
③ 14:30~14:50
④ 15:00~15:20



- 場所** 赤松公民館 集会室
定員 ①②③④各4名ずつ(先着順)
相談員 さがデジタルサポーター(佐賀県認定)
参加費 無料

※予約制ですので、ご希望の時間帯を指定の上お申し込みください。

今年度は、毎月第1水曜日に開催します。(2月まで計9回)

佐賀市公式 スーパーアプリ



暮らしに役立つ、

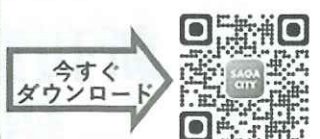
便利なアプリ

今すぐダウンロード！
詳しくは裏面へ

佐賀市のいろいろ、
アプリひとつでかんたんに

たとえば...

- ごみの収集日をお知らせ！
- 図書館ミニアプリで本を予約！
- 防災情報をタイムリーにお届け！
- 市役所に行かずに電子申請！
- 公共施設予約も可能！



赤松公民館 定期利用サークル

赤松公民館で、定期的に活動されているサークルです（見学・入会は随時可能）。
公民館にお問い合わせいただければ、代表者の方の連絡先をお伝えします。
ぜひ、ご検討ください。

曜		サークル名	カテゴリ	月会費	開催日	活動時間
月	1	あんぱん	料理	¥2,500	第2週	9:00～13:00
	2	古文書講読会	古文	-	第1週	10:00～12:00
	3	体操（三井島システム）	体操	¥3,000	第1～4週	18:30～20:30
	4	健康歌声喫茶 in 城内	コーラス	1回¥500	第2・4週	13:00～16:30
火	5	赤松料理教室	料理	¥1,500	第3週	9:00～13:00
	6	手話サークルさわやか	手話	¥100	第1～4週	9:30～12:30
	7	自彊健美体操・足操術	体操	¥3,000	第1～4週	10:00～12:00
	8	リズムダンスキャッスル	ダンス	¥2,000	第1～4週	10:00～12:00
	9	赤松若楠会	麻雀	-	第1～4週	12:30～16:00
	10	サンシャインフラ赤松ラヴリィ	ダンス	¥2,500	第1～3週	19:30～20:30
水	11	文化箏「琴の音会」	楽器演奏	¥3,000	第1・3週	9:00～13:00
	12	赤松囲碁同好会	囲碁	-	第1～4週	13:00～17:00
木	13	洋裁倶楽部	手芸	-	第1～4週	9:30～13:00
	14	ハワイアンフラ赤松	ダンス	¥3,000	第1～3週	9:30～12:30
	15	リズムダンスすずらん	ダンス	¥2,000	第1～4週	14:00～16:30
	16	社交ダンス ファイブ P	ダンス	¥3,000	第1～4週	18:00～22:00
	17	吟道佐賀松風会	詩吟	¥2,000	第1～3週	9:00～12:00
金	18	赤松太極拳サークル	太極拳	¥500	第1～4週	9:30～12:00
	19	佐賀冬野俳句会	俳句	¥1,000	第2週	13:00～16:00
	20	慶謡会	謡曲	¥2,000	第2・4週	14:00～16:00
	21	赤松フォークダンス	ダンス	¥2,000	第1～3週	13:00～16:00
	22	入木会	書道	¥3,000	第2週	18:00～21:00
	23	かささぎ俳句会	俳句	¥1,000	第1・3週	13:00～16:00
土	24	赤松こども茶道教室	茶道	¥300	第2週	9:30～12:30
	25	子供習字教室	書道	¥2,800	第1～4週	13:00～17:00
	26	赤松・競技ダンス部	ダンス	-	第1～4週	16:00～18:00
	27	リラ・ヨガ	ヨガ	¥2,000	第1～4週	9:00～11:00
	28	将棋のひろば	将棋	-	第3週	8:30～12:30
日	29	赤松空手クラブ	空手	¥1,000	第1・2・4週	17:30～20:30

街角リポート

いま、なぜ「江藤新平を大河ドラマへ」なのか

与賀町自治会長 荒金 健次

1 背景

21世紀になって80数年経過した現在、ロシア・プーチン大統領による突然のウクライナ侵略及びロシア兵による侵略中のブチャでの住民虐殺など、20世紀の第2次世界大戦の反省に基づき禁じられた戦争犯罪行為が繰り返されており、国家により人民の基本的人権が侵害されている。

また、中国ではチベット、ウイグル、内モンゴル等において少数民族への弾圧等が続いており、ここでも国家により基本的人権が侵害されている。

この2つの大国による専制主義は、放っておけば世界的潮流となり、世界中の多くの人々の基本的人権が侵害される恐れがある。

2 「人権の父」の出現

ところが、今から約150年もの前の日本において、「人権の父」と呼ばれる人物が、短い間ながら出現したことを、みなさんはご存じだろうか？

その人物こそが、わが佐賀県が生んだ「江藤新平」なのである。

3 「人権の父」と呼ばれる理由

それは明治初期に発生した3つの事件への江藤の対処法に起因している。

3つの事件とは、(1)陸軍省汚職事件（山形有朋が関与していた山城屋和助事件）、(2)尾去沢銅山事件（井上馨が職権を濫用し、善良な民間人から優良銅山をだまし取ろうとした）、(3)小野組転籍事件（小野家という商人の神戸への転籍を京都府が認めなかった）というものである。

この3つの事件に共通することは、国家や地方政府の高官（山県や井上などの長州出身の高官）が職権を濫用して、民間人を自殺に追い込んだり、財産をまさあげたり、他地域への移転を認めなかったために起きた事件である。

江藤は不当にいじめられた弱者である民間人を、司法制度を創設しながら救済しようとし、基本的人権の尊重に努めたものである。このような功績により、江藤は後世の人々により「人権の父」と呼ばれることになるのである。

4 「人権の父」であるが故の悲劇

この江藤による人民救済の対処法は、山県、井上等の長州閥の恨みを買い、彼らに泣きつかれた大久保利通の策略で明治6年政変（いわゆる征韓論論争へと論点がすり替えられ）での江藤の下野へとつながり、ひいては大久保の謀略による佐賀戦争の勃発と江藤の刑死（私刑）へとつながったのである。

5 江藤の良心を今こそ未来の指針に

今こそ江藤が行った人民救済の良心を現代の日本人がどう思うかを、NHK大河ドラマで放映し、広く世間に問うべきである。そして、この問題を日本人が広く議論することこそが、ロシア、中国等の専制主義国家への良き対処法を生み出すものと考ええる。（この文章は、元大阪市立大学教授・毛利敏彦著「江藤新平」の内容を引用して書いたものです。）

赤松校区自主防災実践本部が知事表彰を受賞！

3/16（日）、赤松校区自主防災実践本部が、佐賀県消防大会（鹿島市で開催）において、消防防災に功労のあった優良自主防災組織（1団体）として表彰されました。これは、避難所の運営など地域の安全安心なまちづくりに貢献した活動実績が高く評価されたものです。

今年度も、5月には地域の防災意識の高揚を目的に、防災訓練が計画されています。

皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。



行事予定

5月

- 7日（水） 民生委員・児童委員協議会定例会
- 〃 まちづくり協議会役員会
- 11日（日） まちづくり協議会（総会）
- 〃 社会福祉協議会（総会）
- 14日（水） 子育てサロン
- 16日（金） 自治会長会
- 18日（日） 休館日
- 21日（水） 老人クラブ連合会（総会）
- 〃 子ども会育成会会長会
- 24日（土） 青少年健全育成会（総会）
- 25日（日） 校区防災訓練
- 27日（火） 老人クラブ連合会定例会
- 30日（金） みどりを楽しむ教室

公民館の主催講座や地域行事のご報告はこちら

【つながる赤松】

<https://www.tsunasaga.jp/akamatsu/>



公民館予約システムはこちら

（不明な点は各公民館にお尋ねください）

